SSH File Transfer Protocol の設定

セキュアシェル（SSH）には、SSHv2 で導入された新たな標準ファイル転送プロトコルである SSH File Transfer Protocol（SFTP）のサポートが含まれています。この機能は、デバイス設定またはデバイスイメージファイルをコピーするための安全で認証された方式を提供します。

- SSH File Transfer Protocol の前提条件 （1 ページ）
- SSH File Transfer Protocol の制約事項 （1 ページ）
- IPv6 を介した SSH サポートに関する情報 （2 ページ）
- SSH File Transfer Protocol の設定方法 （2 ページ）
- IPv6 を介した SSH サポートの設定例 （4 ページ）
- SSH File Transfer Protocol に関する追加情報 （4 ページ）
- SSH File Transfer Protocol の機能履歴 （4 ページ）

SSH File Transfer Protocol の前提条件

- SSH を有効にする必要があります。
- **ip ssh source-interface** *interface-type interface-number* コマンドを設定する必要があります。

SSH File Transfer Protocol の制約事項

- SFTP サーバはサポートされていません。
- SFTP 起動はサポートされていません。
- **sftp** コマンドでの **install add** オプションはサポートされていません。

IPv6 を介した SSH サポートに関する情報

SSH File Transfer Protocol の概要

SFTP クライアント機能は SSH コンポーネントの一部として提供され、対応するデバイスで常に有効になっています。したがって、適切な権限を持つ SFTP サーバのユーザは、デバイスとの間でファイルをコピーできます。

SFTP クライアントは VRF 対応です。接続の試行時に特定の送信元インターフェイスに関連付けられた仮想ルーティングおよび転送（VRF）を使用するようにセキュア FTP クライアントを設定できます。

SSH File Transfer Protocol の設定方法

ここでは、SFTP の設定を構成するさまざまな作業について説明します。

SFTP の設定

次の操作を行ってください。

始める前に

SFTP クライアント側機能用にシスコ デバイスを設定するには、最初に **ip ssh source-interface** *interface-type interface-number* コマンドを設定する必要があります。

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **ip ssh source-interface** *interface-type interface-number*
4. **exit**
5. **show running-config**
6. **debug ip sftp**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	**enable** 例： `Device> enable`	特権 EXEC モードを有効にします。 • パスワードを入力します（要求された場合）。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 2	**configure terminal** 例： `Device# configure terminal`	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	**ip ssh source-interface** *interface-type interface-number* 例： `Device(config)# ip ssh source-interface GigabitEthernet 1/0/1`	SSH セッションの送信元 IP を定義します。
ステップ 4	**exit** 例： `Device(config)# exit`	グローバル コンフィギュレーション モードを終了し、特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 5	**show running-config** 例： `Device# show running-config`	（任意）SFTP クライアント側機能を表示します。
ステップ 6	**debug ip sftp** 例： `Device# debug ip sftp`	（任意）SFTP デバッグを有効にします。

SFTP コピー操作の実行

ドメインネームシステム（DNS）が設定されている場合、SFTP コピーは対応するサーバの IP またはホスト名を取得します。SFTP コピー操作を実行するには、特権 EXEC モードで次のコマンドを使用します。

コマンド	目的
Device# **copy ios-file-system:file sftp://user:pwd@server-ip//filepath** または Device# **copy ios-file-system: sftp:**	ローカル Cisco IOS ファイルシステムからサーバにファイルをコピーします。 サーバのユーザ名、パスワード、IP アドレス、およびファイルパスを指定します。
Device# **copy sftp://user:pwd@server-ip //filepath ios-file-system:file** または Device# **copy sftp: ios-file-system:**	サーバからローカル Cisco IOS ファイルシステムにファイルをコピーします。 サーバのユーザ名、パスワード、IP アドレス、およびファイルパスを指定します。

IPv6 を介した SSH サポートの設定例

例：SSH File Transfer Protocol の設定

次に、SFTP のクライアント側機能を設定する例を示します。

```
Device> enable
Device# configure terminal
Device(config)# ip ssh source-interface gigabitethernet 1/0/1
Device(config)# exit
```

SSH File Transfer Protocol に関する追加情報

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
セキュアシェルバージョン 1 と 2 のサポート	『セキュリティコンフィギュレーションガイド』

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
シスコのサポート Web サイトでは、シスコの製品やテクノロジーに関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、マニュアルやツールをはじめとする豊富なオンライン リソースを提供しています。 お使いの製品のセキュリティ情報や技術情報を入手するために、Cisco Notification Service（Field Notice からアクセス）、Cisco Technical Services Newsletter、Really Simple Syndication（RSS）フィードなどの各種サービスに加入できます。 シスコのサポート Web サイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザ ID およびパスワードが必要です。	http://www.cisco.com/support

SSH File Transfer Protocol の機能履歴

次の表に、このモジュールで説明する機能のリリースおよび関連情報を示します。

これらの機能は、特に明記されていない限り、導入されたリリース以降のすべてのリリースで使用できます。

リリース	機能	機能情報
Cisco IOS XE Gibraltar 16.10.1	SSH ファイル転送プロトコル	SSH には、SSHv2 で導入された新たな標準ファイル転送プロトコルである SFTP のサポートが含まれています。

Cisco Feature Navigator を使用すると、プラットフォームおよびソフトウェアイメージのサポート情報を検索できます。Cisco Feature Navigator には、http://www.cisco.com/go/cfn [英語] からアクセスします。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。